

公正取引委員会による消費者教育のご案内 ～独占禁止法教室～

公正取引委員会では、将来を担う生徒が、身近な消費生活において経済活動の意義を理解することができるよう、必要な知識を身に付けていただくため、公正取引委員会の職員を学校の授業に講師として派遣し、市場経済の仕組み、消費者の商品選択や事業者間の競争の重要性、経済の基本ルールである独占禁止法の役割等について、分かりやすく説明する「独占禁止法教室」を開催しています。

◆ 独占禁止法教室の授業内容

- 参加型ゲーム形式
- グループディスカッション形式
- 事例紹介
- 模擬立入検査・模擬事情聴取
- 公正取引委員会職員による経験談 等

生徒自身が考えながら、市場経済の仕組み、競争の重要性、独占禁止法等を学習できます。

生徒自身が体験することによって、公正取引委員会の仕事を理解できます。

- ※ 授業構成は、学校の御要望をお伺いした上、決定いたします。
- ※ 独占禁止法教室は、学校の御都合に沿うよう、時期、内容及び方法等について調整・検討しますので、お気軽に御連絡ください。
- ※ 講師謝金・交通費等の経費は、一切必要ありません。

◆ 独占禁止法教室の授業風景



◆ 独占禁止法教室の感想

- 市場経済について、シミュレーションゲームを通して楽しく理解することができた。また、カルテルや公正取引委員会の仕事など詳しく知ることができたのでよかった。(中学生)
- 独占禁止法や公正取引委員会についての理解が深まったので、これからは独占禁止法についてのニュースなどを見てさらに理解を深めたいと思いました。(高校生)
- 日ごろ聞くことのない専門の方のお話は、学習内容を深く理解できるだけでなく、社会の様子や自分たちの将来の職業を考える上でも、大変有意義であったものと思います。(先生)

◆ 独占禁止法教室の実績（全国）

年度	中学校	高校	大学
H30年度	61校	54校	121校
R元年度	57校	56校	120校
R2年度	29校	9校	96校

【お問い合わせ先】

公正取引委員会事務総局 官房総務課

担当：消費者教育係

Tel 03-3581-5471（内線2325）

E-mail kouhou@jftc.go.jp

授業構成（例）

※以下は参考例であり、実際には、学校の御希望に応じて、柔軟に調整させていただきます。

時間	授業内容等	生徒の学習活動	備考
導入	<p>【市場及び市場経済について】</p>  <p><キーワードを学習></p>	<p>○市場経済の仕組みについて理解する。</p>	
展開	<p>【展開① ゲーム形式(20分)】</p> <p>クラスを販売店3社と消費者のグループに分け、各販売店が価格競争やサービス競争を行い、より多くの消費者を獲得するゲーム。</p>	<p>○競争の必要性、競争による消費者のメリットを理解する。</p>  <p><参加型ゲーム></p>	小道具
	<p>【展開② 独禁法・公取の説明(10分)】</p> <p>➢独占禁止法違反行為の説明。</p> <p>➢独占禁止法及び公正取引委員会についての説明（身近な商品等についての「独占」や「カルテル」などの事例を紹介）</p>  <p><身近な事例紹介></p>	<p>○独占禁止法違反行為による消費者におけるデメリットを理解する。</p> <p>○独占禁止法の意義、公正取引委員会の組織について理解する。</p>	新聞記事
	<p>【展開③ 模擬立入検査・模擬事情聴取(10分)】</p> <p>先生や生徒も参加して、模擬立入検査や模擬事情聴取を行う。</p> <p>（例：先生→違反企業の社長役、 生徒→公正取引委員会の審査官役）</p>	<p>公正取引委員会の業務を理解する。</p>  <p><模擬立入検査等></p>	審査官証物証
まとめ	<p>【まとめ(5分)】</p> <p>★企業間競争の重要性(競争による消費者の利益)</p> <p>★独占禁止法の役割</p> <p>【質疑応答・アンケート】</p>	<p>総合的な印象を得る。</p> <p>疑問点の解消。</p>	

公正取引委員会による消費者セミナーのご案内

意外かもしれませんが、公正取引委員会の仕事や独占禁止法は、皆さまの生活に密接に関わっています。公正取引委員会の職員が皆さまのところに outward, 市場経済の仕組み、消費者の商品選択や事業者間の競争の重要性等について、分かりやすくご説明いたします。

シミュレーションゲームに参加したり、講義を聞いたりしながら、暮らしと独占禁止法の関わりについて学んでみませんか。

テーマ：「私たちの暮らしと独占禁止法の関わり」

○競争による消費者のメリットとは？



○シミュレーションゲーム

～仮想電気街における競争～

皆さまに家電量販店の経営者又は消費者になっていただきます。

競争のある市場、競争のない市場を体験し、消費者による商品選択と事業者間の競争の重要性について学びます。



(注) セミナーの内容については、御担当者様と御相談させていただき、柔軟に対応いたします。

○消費者セミナーの感想

- ・ 直接我々の生活に関係のない法律だと思っていたが、独占禁止法を守ることが消費者の利益に直結していることを知り、大変勉強になった。
- ・ シミュレーションゲームの参加によって理解も深まった。単なる説明よりも効果があると感じた。
- ・ 実例に基づいた説明で大変分かりやすかった。
- ・ こういう機会がもっと増えて一般の方が聴講できると良いと思いました。

○消費者セミナーの実績

令和2年度は、全国で49回、計1,574名の消費者を対象に、消費者セミナーを開催しました。

【お問い合わせ先】

公正取引委員会事務総局

官房総務課 担当：消費者教育担当

Tel 03-3581-5471 (内線 2325)

E-mail kouhou@jftc.go.jp


シミュレーションゲームで競争のメリットを体感してみてくださいね。




公正取引委員会
キッズキャラクター
「どっきん」

消費者セミナーの構成（例）

☆ 1 時間の場合

時間	内容等
10分	【導入】 >「市場」、「市場経済」、「競争」などのキーワードについて説明します。
40分	【ゲーム形式(20分)】 >シミュレーションゲーム(販売店4社と消費者のグループに分かれ、各販売店が価格競争やサービス競争を行い、より多くの消費者を獲得するゲーム)を通じて、競争の大切さを学びます。 
	【独禁法違反事例などの説明(20分)】 >過去の違反事例を紹介します。 >独占禁止法と公正取引委員会の役割について説明します。
10分	【まとめ(5分)】 >消費者が安くて良い商品を買うことができるワケをおさらいします。 【質問タイム(5分)】

☆ 1 時間 3 0 分の場合

時間	内容等
10分	【導入】 >「市場」、「市場経済」、「競争」などのキーワードについて説明します。 (「金メダルを取りたい」、「ライバルに負けたくない」、このような一般的な「競争」のイメージが変わります！)
30分	【展開① ゲーム形式(30分)】 >シミュレーションゲーム(販売店4社と消費者のグループに分かれ、各販売店が価格競争やサービス競争を行い、より多くの消費者を獲得するゲーム)を通じて、競争の大切さを学びます。 >「競争」があるからこそ消費者がメリットを受けられることを学びます。 
30分	【展開② 独禁法違反事例などの説明(30分)】 >過去の違反事例を紹介します。 (実は、消費者にとって身近なアイスクリームや修学旅行代金も違反事例の対象商品だったのです！) >独占禁止法と公正取引委員会の役割について説明します。
20分	【まとめ(10分)】 >消費者が安くて良い商品を買うことができるワケをおさらいします。 【質問タイム(10分)】

開催要領

- ・ 幹部会合（役員会など）だけでなく、例えば地域の小規模グループでの開催も可能です。
- ・ 何かの会合の1コマとしての開催も可能です。
- ・ 会場：依頼者様が御用意された会場に伺います。
- ・ 所要時間：60分～90分程度（応相談）

※セミナーの基本的な構成は、上記のようにシミュレーションゲームを取り入れた参加型の説明会ですが、シミュレーションゲームを行わずに説明会形式で開催することも可能です。

- ・ 講師謝金や交通費等の経費の御負担は一切ありません。
- ・ 申込み方法：表面の「お問い合わせ先」に電話又はメールでお申し込みください。